

支援だより

茨城県立内原特別支援学校
支援部

令和6年度 第1号 (6月発行)

本校支援部は、地域の特別支援センター的機能を担っています。

センター的機能とは、通学区内の児童発達支援施設・幼稚園・保育園・子ども園・小学校・中学校・高等学校等からの要請により、特別な教育的支援を必要とする子どもへの支援や教員への助言、保護者への発達相談や教育相談を行い、地域の専門性の向上を目指します。

昨年度の相談件数は…856件でした。

来校37件 出向き819件 となります。(相談内容のべ件数)

⇒多くは指導内容・方法に関する助言や環境調整となります。



今年度は特別支援センター的機能として相談や研修会を実施します。本校グランドデザインの重点項目の1つに「教育・福祉・医療関係機関との協働的な専門性の深化」とありますように、今年度もさらに共に・さらに深く、共につくる学校・地域社会に向けて進んでいきます。



本校グランドデザインはこちら⇒



今年度の活動予定について

6月 HP 学校紹介動画更新(学校・各部概要などを更新します。)

7月 学校見学・説明会(小・中向け)

7月～ 体験入学(令和7年度就学者向け)

9月 学校見学・説明会②(小・中向け)

8月・2月 通学区内特別支援コーディネーター研修

(通学区内施設や学校の特別支援コーディネーターで情報交換や研修をします。)

学校見学や巡回相談・諸相談は随時実施しています。

おしらせ



相談室にある図書の一部をご紹介します。保護者、学校見学で来校の方々、出向き相談を依頼の園・学校の方々への貸し出ししております。ご希望の方はお問い合わせください。1か月を目安に返却をお願いいたします。



「重症児者の防災ハンドブック3.11を生きぬいた障がいのある子どもたち」(クリエイツかもがわ)

田中総一郎、菅井裕行、武山裕一編著

「発達障害児者の防災ハンドブックいのちと生活を守る福祉避難所を」(クリエイツかもがわ)

新井英靖、金丸隆太、松坂晃、鈴木栄子編著

☆本校でも避難訓練を実施しましたが、あらためて自宅の防災についても振り返ってみたいですね

「授業のユニバーサルデザイン全員が楽しく『わかる・できる』国語授業づくり」(東洋館出版社)

授業のユニバーサルデザイン研究会編著

「授業のユニバーサルデザイン入門—どの子どもも楽しく『わかる・できる』授業のつくり方—」(東洋館出版社)

小貫悟、桂聖 著

☆ユニバーサルデザインの小学校の国語の授業について、指導計画やワークシート等も掲載されています。